

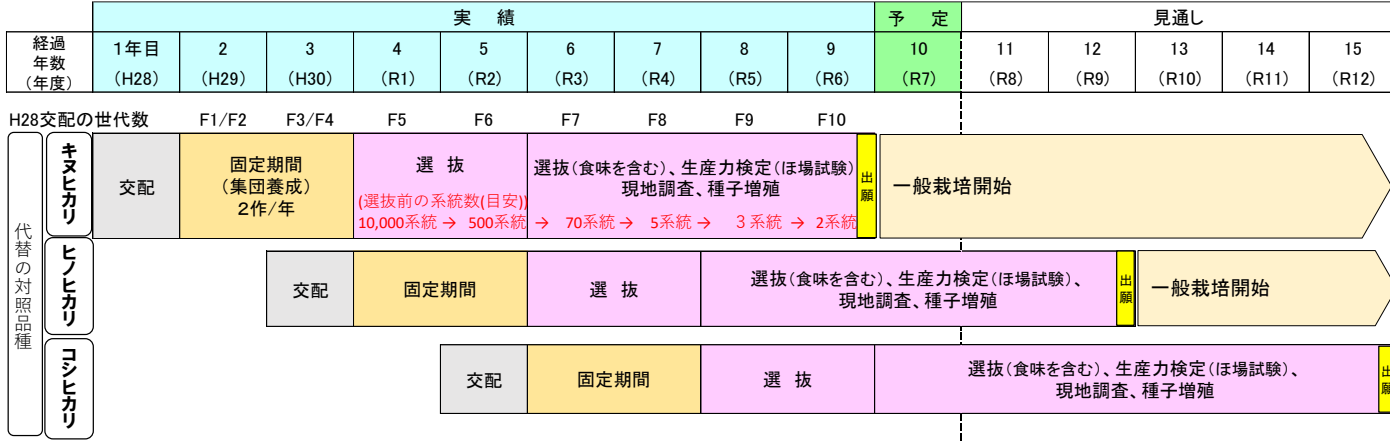
# 令和7年度にデビューする水稲オリジナル品種

## 【背景・目的・成果】



平成28年度から、競争力ある兵庫米づくりを推進するため、県独自のオリジナル主食用品種をJAグループ、実需者等と一体となって育成しています。

その第1弾として令和7年度にデビューする「コ・ノ・ホ・シ」は、「キヌヒカリ」に代わる高温登熟性と食味に優れた良食味品種です。

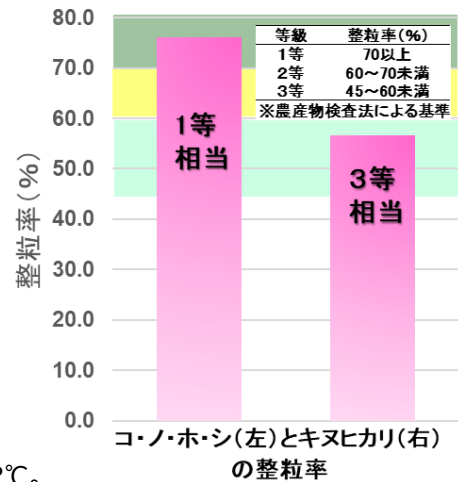
## 【育種の過程】



## 【品種特性】

コ・ノ・ホ・シ	キヌヒカリ(対照)
	
整粒率:76.1%	整粒率:56.6%
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高温耐性:強</li> <li>・葉いもち耐性:強</li> <li>・穂発芽性:中</li> <li>・芒の有無:有</li> <li>・キヌヒカリ並の収量</li> <li>・キヌヒカリより良食味</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高温耐性:やや弱</li> <li>・葉いもち耐性:中</li> <li>・穂発芽性:やや易</li> <li>・芒の有無:無</li> </ul>

<コ・ノ・ホ・シ栽培風景>



※整粒率:透明で粒張りの良好な、正常な米粒の割合  
 ※玄米写真は令和5年度栽培によるもの。出穂後20日間平均気温は29.0~29.2℃。  
 ※特性の評価はR4,5,6年の栽培結果により記載。

【今後の取り組み】「コ・ノ・ホ・シ」は令和7年度に一般栽培を開始し、関係機関と連携のもと普及拡大に取り組みます。また、「ヒノヒカリ」「コシヒカリ」を代替する新たな高温登熟耐性品種の開発に引き続き、取り組みます。

